

いるか塾資料No.

2015-3-24

2015-3-24



小林利治

### ディスククリーンアップ

Windows 8 / 8.1 ディスククリーンアップを実行すると、不要なファイルが削除され、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

パソコンを使用していると、アプリケーションにより作成される一時ファイルや、ブラウザにより保存されるホームページのインターネット一時ファイル (Temporary Internet Files) などが保存されます。

これらの不要なファイルを安全に削除し、ハードディスクの空き領域を増やす機能がディスククリーンアップです。

ディスククリーンアップで削除できるファイルについては、以下を参照してください。

#### ダウンロードされたプログラムファイル

ホームページを表示するために自動的にダウンロードされたプログラムのファイルです。

#### インターネット一時ファイル

ホームページを表示したとき、画像や文章などの情報がダウンロードされたファイルです。

キャッシュとも言います。

#### オフライン Web ページ

Internet Explorer でオフライン時に表示できるように保存された Web ページです。

#### ごみ箱

ごみ箱に捨てたファイルです。ごみ箱から削除すると復元できなくなるため、不要かどうか確認が必要です。

## ログファイルの設定

アプリケーションのインストール時に保存された一時ファイルです。

## 一時ファイル

Windows やプログラムを使用中に作成される一時ファイルです。

## 縮小表示

画像やドキュメントなどをすばやく表示するための縮小版のファイルです。

## ユーザーによってアーカイブされたエラー報告ファイル

Microsoft のエラー報告に使用される一時ファイルです。

Windows 8 / 8.1 でディスククリーンアップを実行するには、以下の操作手順を行ってください。

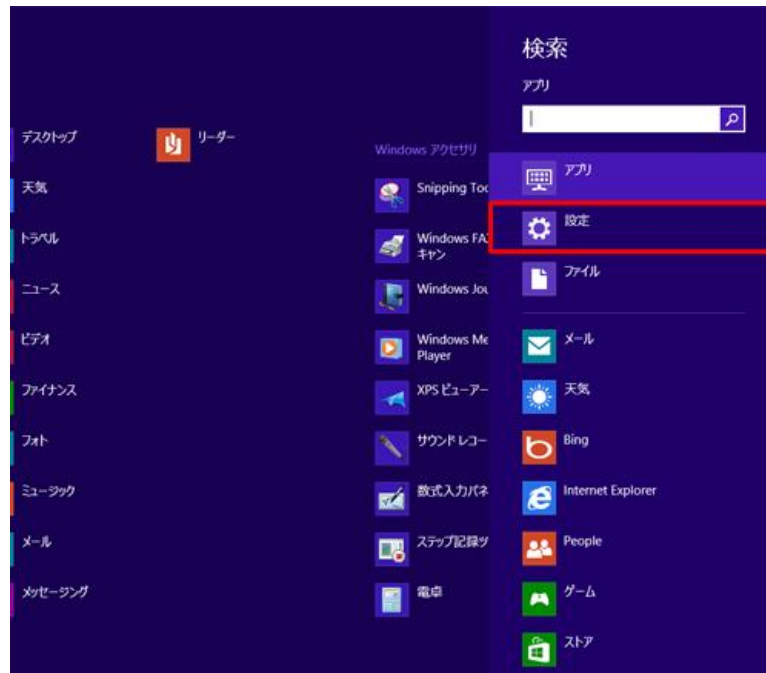
※ ここでは Windows 8 の画面で案内していますが、Windows 8.1 でも同様の操作が行えます。

「設定」の検索からディスククリーンアップを実行するには、以下の操作手順を行ってください。

- 1.画面右下隅をポイントし、マウスポインターを上方向へ移動させます。チャームが表示されたら、「検索」をクリックします。



2. 「検索」のオプションが表示されたら、「設定」をクリックします。



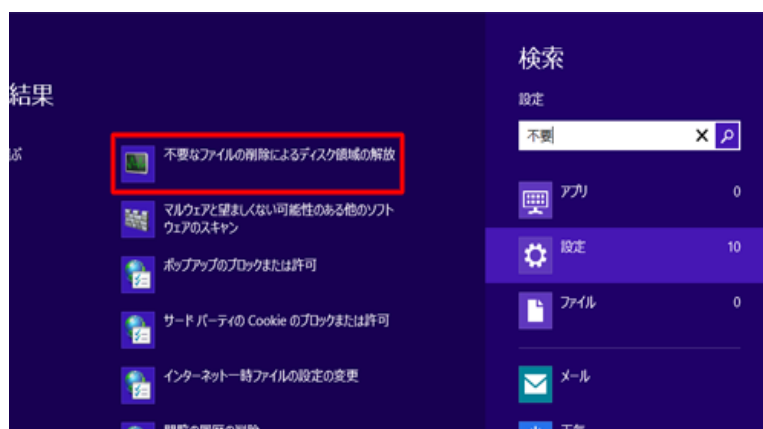
Windows 8.1 の場合

「検索」ボックスに「不要」と入力し、表示された一覧から「不要なファイルの削除によるディスク領域の解放」をクリックして、手順5に進みます。

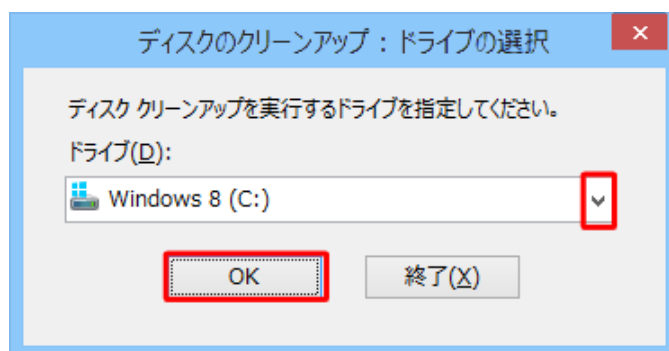


3. 設定の検索が表示されたら、「検索」ボックスに「不要」と入力します。文字を入力するごとに検索結果が画面左側に表示されます。

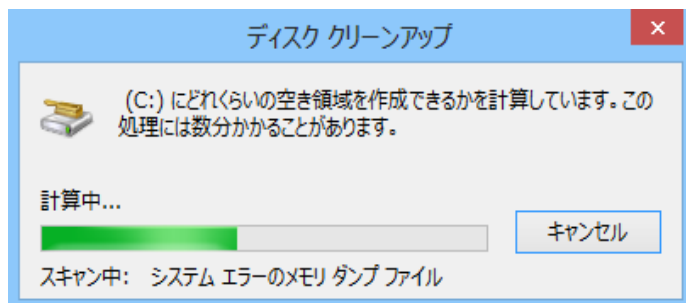
4.検索結果の一覧から「不要なファイルの削除によるディスク領域の解放」をクリックします。



5. 「ディスクのクリーンアップ：ドライブの選択」が表示されます。  
「▼」をクリックして表示された一覧からドライブをクリックし、「OK」をクリックします。  
ここでは例として、「Windows 8 (C:)」をクリックします。



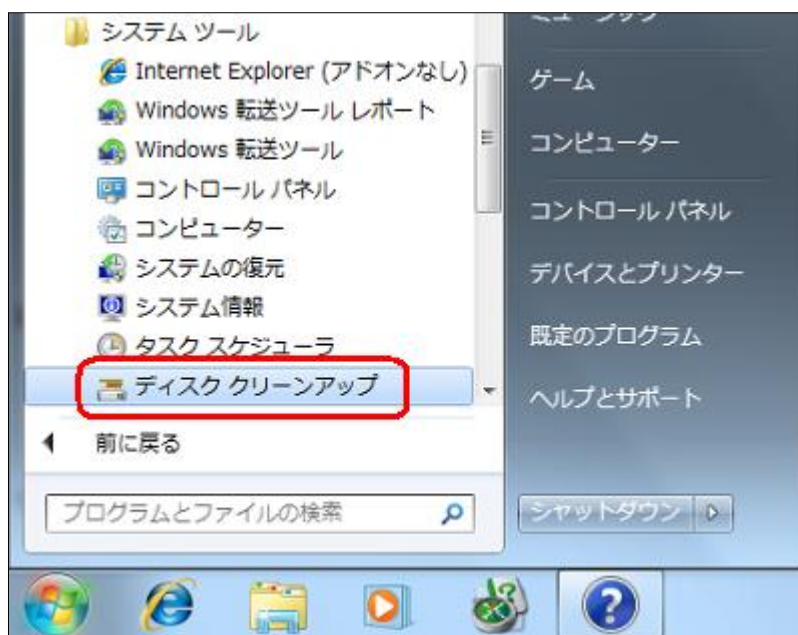
6.ディスククリーンアップのスキャン中のウィンドウが表示されます。



7.スキャンが終了すると、「ディスククリーンアップ」が表示されます。  
「削除するファイル」欄から削除したいファイルにチェックを入れ、「OK」をクリックします。

## Windows 7 で、ディスククリーンアップを実行する方法

1. ディスククリーンアップを実行したいコンピューターにログオンします。
2. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」→「ディスククリーンアップ」の順にクリックします。



3. 「ディスクのクリーンアップ：ドライブの選択」が表示されたら、「ドライブ」ボックスをクリックし、表示された一覧から任意のドライブをクリックして、「OK」をクリックします。  
ここでは例として、「Windows 7 (C:)」をクリックします。

